

目次

1 「設計数量管理機能」 試行版について	2
1.1 機能概要	2
1.1.1 数量集計表（新様式）の作成支援を行う機能.....	2
1.1.2 数量集計表（新様式）のエクスポート機能.....	14

1 「設計数量管理機能」 試用版について

1.1 機能概要

次期積算システムでは、新たな数量集計表による積算システムへの連携を検討しています。

本資料では、試用版システムとして「設計数量管理機能」（アプリケーション+実行用データ）を使用した数量集計表（新様式）の作成手順について説明します。

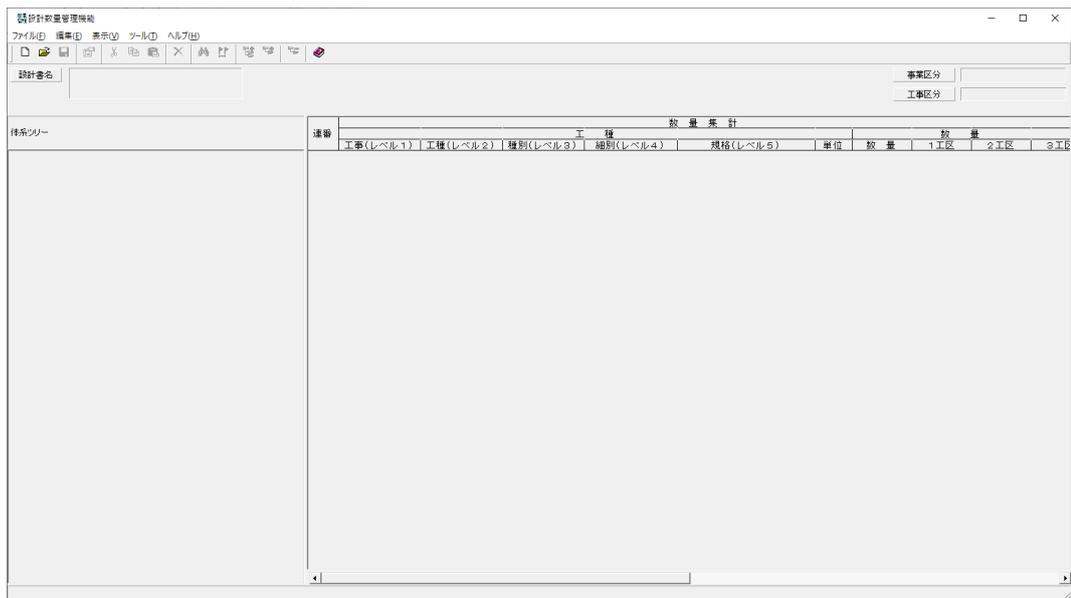
1.1.1 数量集計表（新様式）の作成支援を行う機能

(1) 設計数量管理機能の起動

設計数量管理機能を起動します。

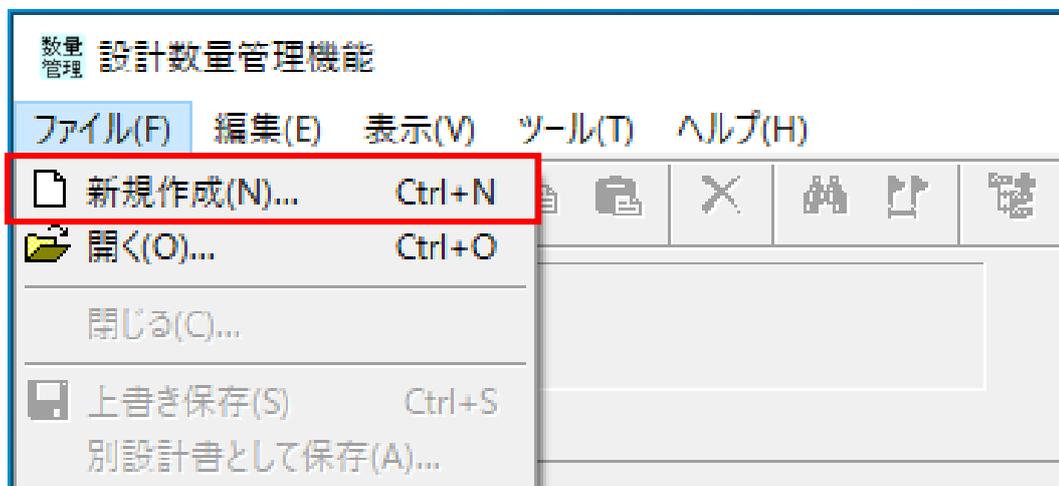


①設計数量管理機能のショートカット「SFSEKMGR.exe - ショートカット」をダブルクリックすると、設計数量管理機能画面を表示します。

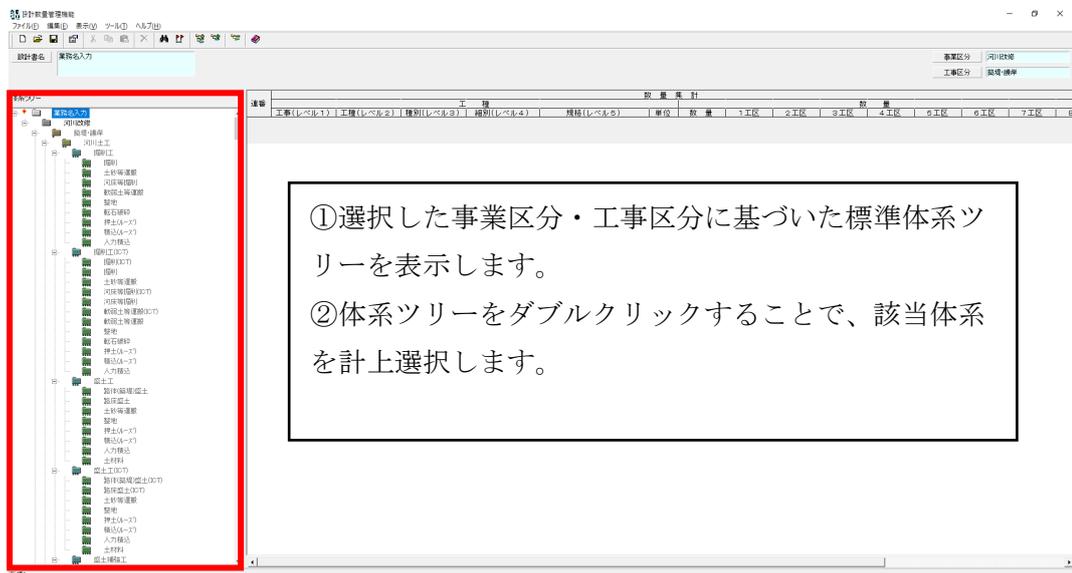
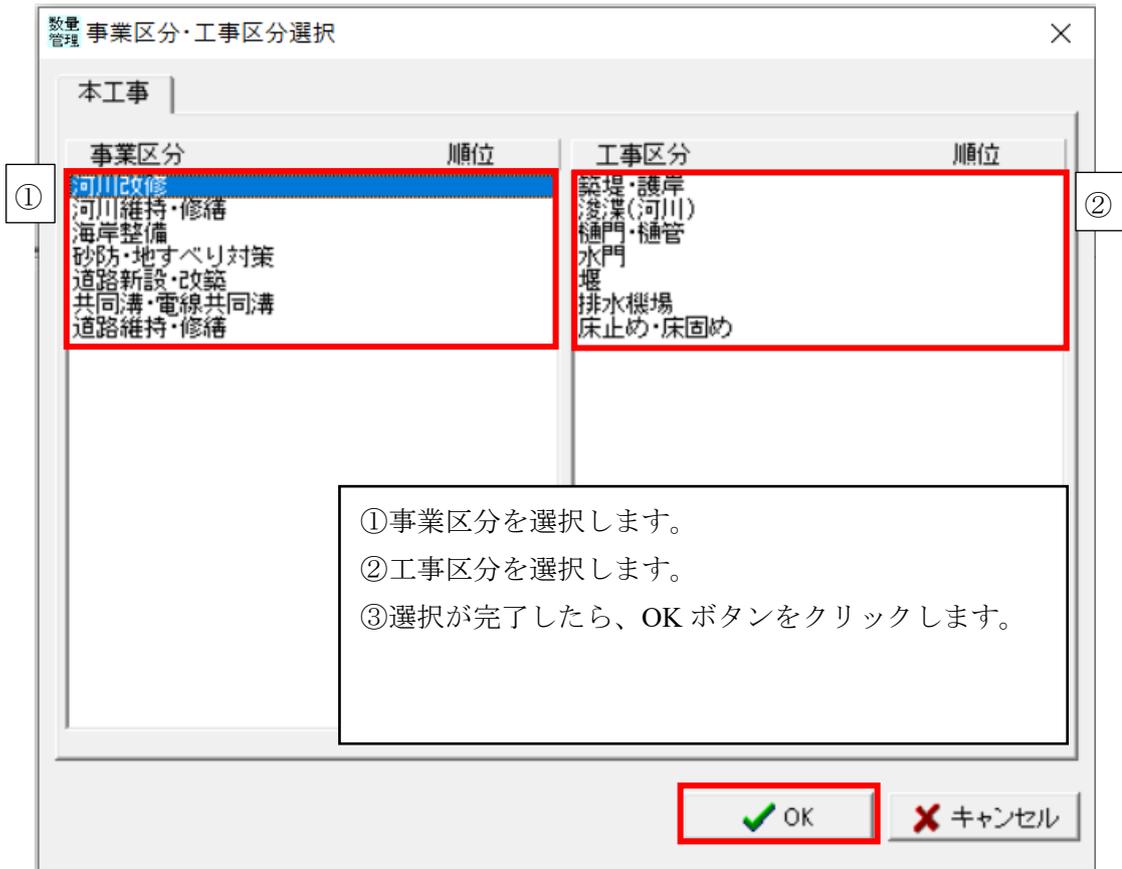


(2) 設計数量管理機能データ作成

設計数量管理機能データの新規作成を行います。



①業務名、適用年月を入力します。
②事業区分・工事区分選択ボタンをクリックし、事業区分・工事区分選択画面を表示し、計上
③作成ボタンをクリックします。



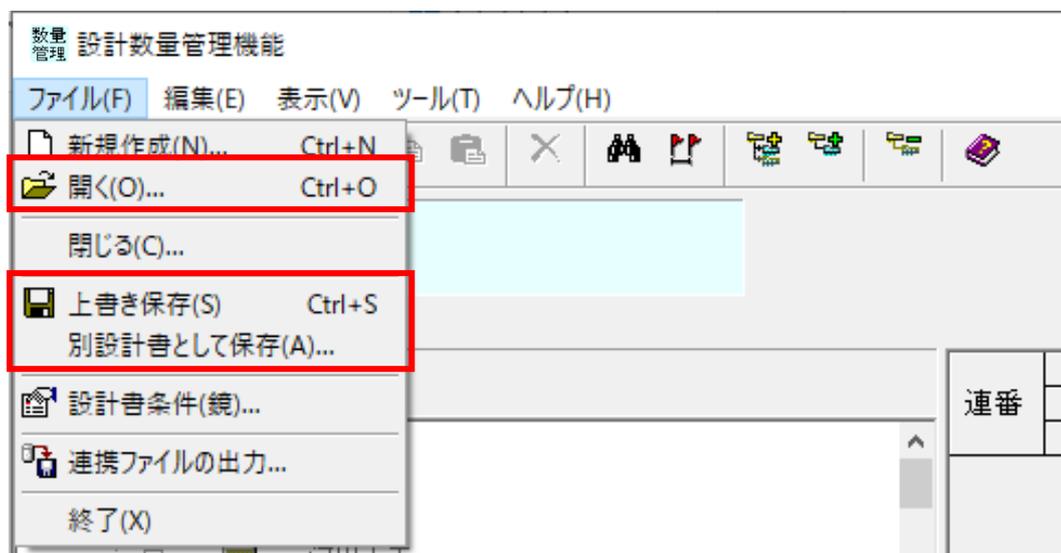
(3) 設計数量管理機能データの保存、読み込み

設計数量管理機能データは XML 形式で保存します。

作業内容を更新して保存する場合は、「上書き保存」を選択してください。

作業内容を別ファイルとして保存する場合は、「別設計書として保存」を選択してください。

保存した設計数量管理機能データを読み込む場合は、「開く」を選択してください。



なお、試用用サンプルファイルとして以下のファイルを準備しています。

1_測点情報入力用データ.XML

測点情報入力用データです。1 細別（法面整形（盛土部））の測点情報（数量）が未入力となっています。測点情報（数量）の入力操作の確認に活用ください。

2_工区分割情報入力用データ.XML

工区分割情報入力用データです。1 工区目のみ分割情報を入力しています。工区分割操作の確認に活用ください。

3_工区分割データ.XML

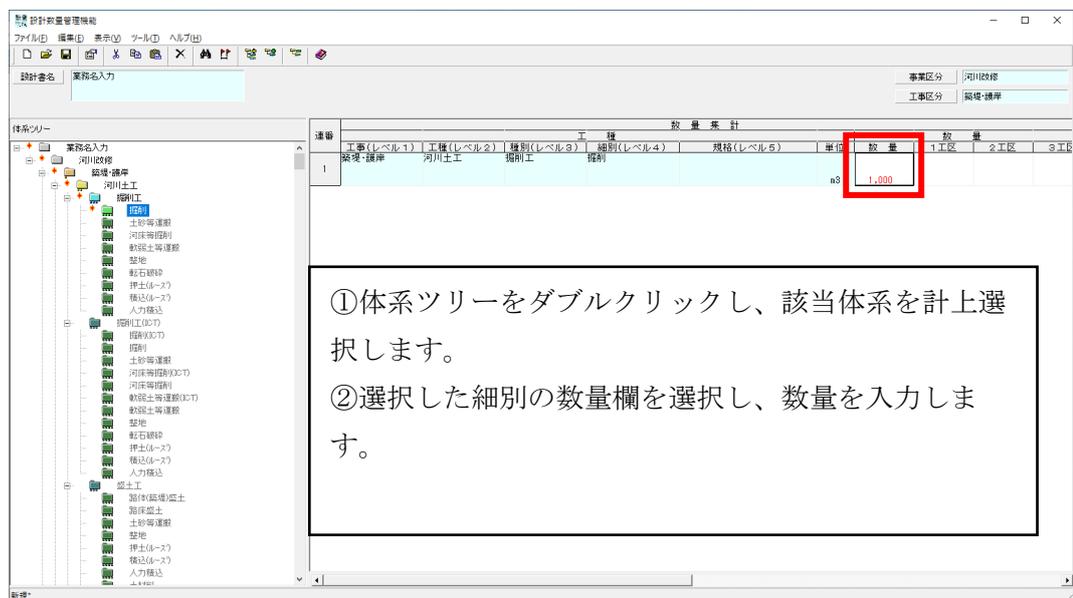
工区分割済みデータです。積算システムへのインポート機能の確認に活用ください。

(4) 数量内訳機能

細別毎の数量について、直接入力だけでなく数量の内訳表（工事の測点や構造物等毎に数量を整理した表）から、単独の数値等及び複数の表形式の数値等の形式で入力します。

1) 直接入力

選択した細別の数量を直接入力します。



①体系ツリーをダブルクリックし、該当体系を計上選択します。

②選択した細別の数量欄を選択し、数量を入力します。

2) 数量内訳書の入力

数量内訳書（マトリクス表示）で数量を入力します。合計数量が細別の数量となります。

① 調書様式の場合

①体系ツリーをダブルクリックし、該当体系を計上選択します。

②選択した細別を右クリックし編集メニューを表示します。

③「内訳書を開く」を選択します。

①測点、横断位置、施工箇所、数量を入力します。
※横断位置、施工情報は1度入力した情報をプルダウンで選択入力することができます。

②画面下部に合計数量を表示します。

③入力が完了したら保存ボタンをクリックします。

④数量内訳書画面を閉じます。

連番	工区	測点	位置情報	施工箇所	数量	備考
1		No.1			100	
2		No.2			100	
3		No.3			150	
4		No.4				
合計					420	

設計数量管理機能

ファイル(F) 編集(E) 表示(O) ツール(T) ヘルプ(H)

設計書名 業種名入力

事業区分 河川改修
工事区分 両岸・橋岸

体系ツリー

- 河川改修
 - 数量集計
 - 河川土工
 - 掘削工
 - 掘削
 - 土砂等運搬
 - 河床等掘削
 - 軟弱土海運搬
 - 整地
 - 軽石破砕
 - 押土(0-2)
 - 積込(0-2)
 - 人力積込
 - 掘削工(0.7)
 - 掘削(0.7)
 - 掘削
 - 土砂等運搬
 - 河床等掘削(0.7)
 - 河床等掘削
 - 軟弱土海運搬(0.7)
 - 軟弱土海運搬
 - 整地
 - 軽石破砕
 - 押土(0-2)
 - 積込(0-2)
 - 人力積込
 - 盛土工
 - 弱沖積地/盛土
 - 固床盛土
 - 土砂等運搬
 - 整地
 - 押土(0-2)
 - 積込(0-2)
 - 人力積込
 - 土4401

数量集計

連番	工 種					単位	数 量			
	工事(レベル1)	工種(レベル2)	種別(レベル3)	細別(レベル4)	規格(レベル5)		数量	1.工区	2.工区	3.工区
1	築堤・橋岸	河川土工	掘削工	掘削		n3	420			

①入力した合計数量を細別の数量に反映します。

② 幅／面積様式

数量内訳書は幅／面積様式での入力も可能です。

以下の手順で変更することができます。

The screenshot shows the 'Quantity Breakdown' window with the 'Edit' menu open. The 'Style Change' option is selected, and the 'Width/Area' sub-option is highlighted. A text box provides instructions on how to change the style and return to the 'Table' style.

①「編集」を選択し、「様式変更」の「幅／面積」を選択し、様式を変更します。
※調書様式に戻す場合は「調書」を選択してください。

The screenshot shows the 'Quantity Breakdown' window with the data entry table. The 'Save' button is highlighted with a red box and a circled '3'. The table contains three rows of data for different measurement points.

連番	工区	位置情報					数量	備考
		測点	区間長	幅／面積	横断位置	施工箇所		
1		No.1	0	10				
2		No.2	20	10			200	
3		No.3	20	12			220	

- ①測点、区間超、横断位置、施工箇所を入力します。
※横断位置、施工情報は1度入力した情報をプルダウンで選択入力することができます。
※数量は前測点との平均断面法により自動算出します。
- ②画面下部に合計数量を表示します。
- ③入力が完了したら保存ボタンをクリックします。
- ④数量内訳書画面を閉じます。

The screenshot shows the 'Quantity Breakdown' window with the total quantity displayed at the bottom. The 'Save' button is highlighted with a red box and a circled '2'. The total quantity is 420.

合計	40					420	
----	----	--	--	--	--	-----	--

設計数量管理機能

ファイル(F) 編集(E) ツール(T) ヘルプ(H)

設計書名 | 業務名入力

事業区分 | 河川改修

工事区分 | 築堤・護岸

体系ツリー

- 業務名入力
 - 河川改修
 - 築堤・護岸
 - 河川土工
 - 掘削工
 - 掘削
 - 土砂等運搬
 - 河床等掘削
 - 軟弱土等運搬
 - 整地
 - 転石破砕
 - 押土(ルーズ)
 - 積込(ルーズ)
 - 人力積込
 - 掘削工(DCT)
 - 掘削(DCT)
 - 掘削
 - 土砂等運搬
 - 河床等掘削(DCT)
 - 河床等掘削
 - 軟弱土等運搬(DCT)
 - 軟弱土等運搬
 - 整地
 - 転石破砕
 - 押土(ルーズ)
 - 積込(ルーズ)
 - 人力積込
 - 盛土工
 - 路床(築堤)盛土

数量集計

連番	工種(レベル2)	種別(レベル3)	掘削(レベル4)	規格(レベル5)	単位	数量	1 工区	2 工区
1	河川土工	掘削工	掘削		n3	420		

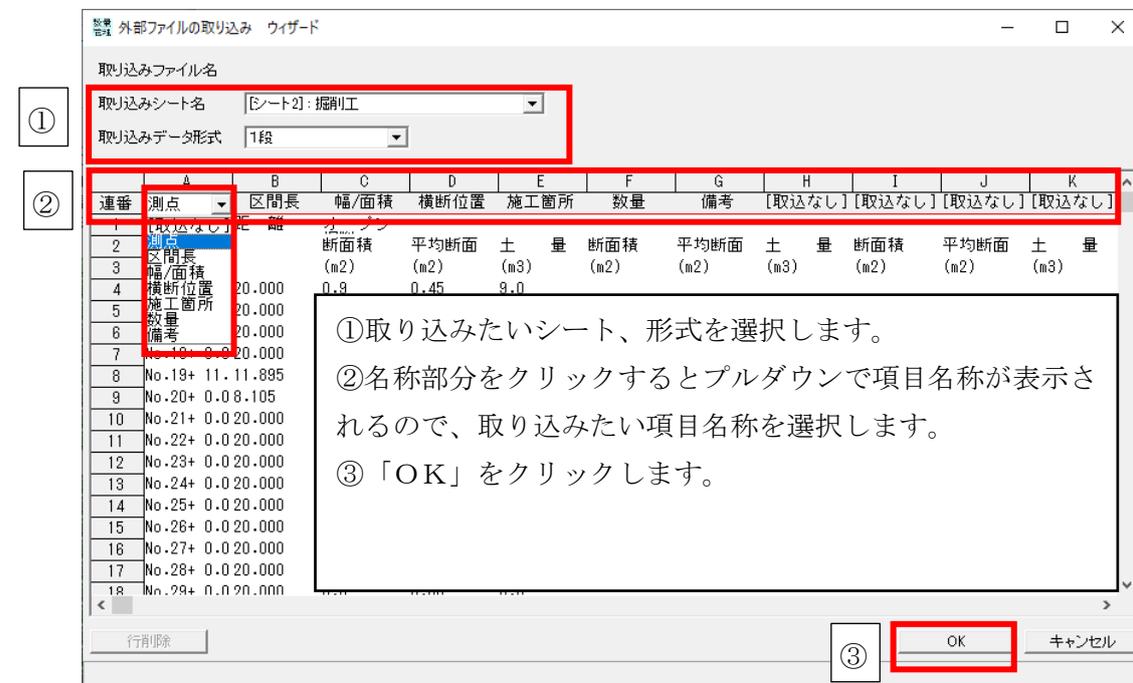
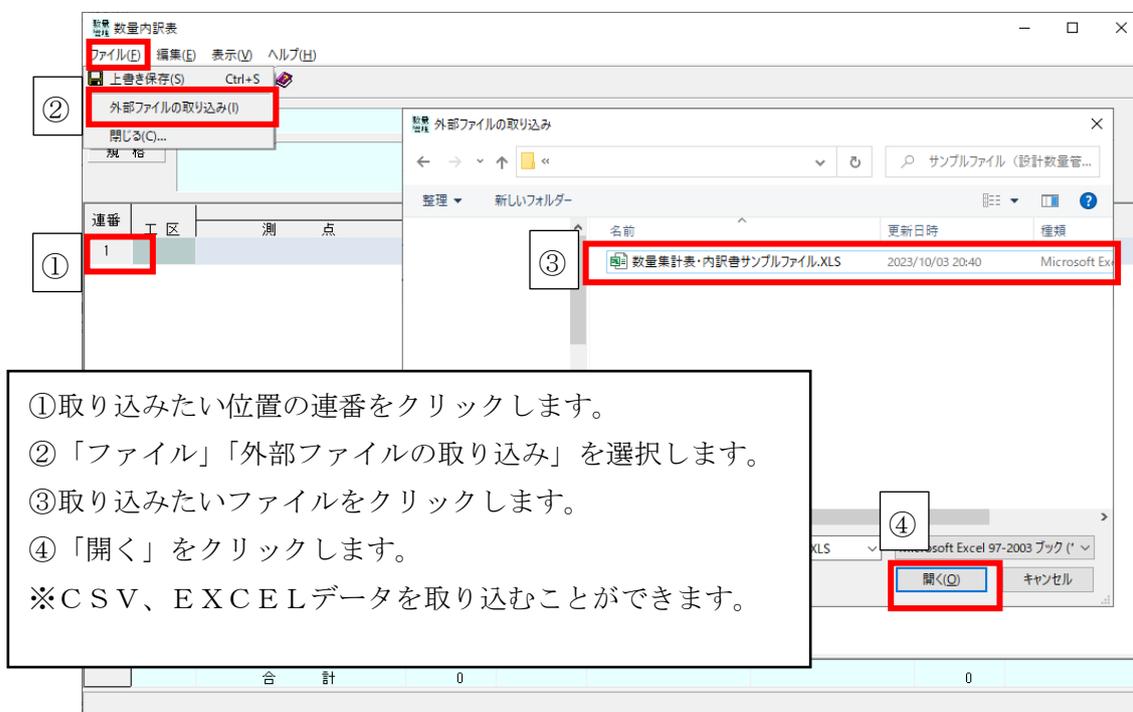
①入力した合計数量を細別の数量に反映します。

新規*

(5) 内訳書の外部ファイル取り込み入力

1) 外部ファイルの取り込み機能（CSV形式、EXCEL形式）

調書様式内訳書または、幅/面積様式内訳書に、外部ファイル（CSV形式、EXCEL形式）データを取り込みます。



数量内訳表

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ヘルプ(H)

①

細別 掘削

規格

連番	工区	位置情報				数量	備考
		測点	区間長	幅/面積	横断位置		
1		測点					
2							
		0.000	20	0.45			
		0.000	20	0.45		9	
		0.000	20	0		4.5	

②

切り取り(T) Ctrl+X
 コピー(C) Ctrl+C
 貼り付け(P) Ctrl+V
 削除(D) Del
 行挿入(I) Ctrl+Ins
 様式変更

①選択した項目名称に基づいてデータを取り込みます。
 ②不要な項目については、連番をクリックし、右クリックの編集メニューから「削除」を選択します。

2) 外部ファイルの貼付

外部エクセルファイルデータの一部内容をコピー&貼り付けすることができます。

①取り込みたいエクセルファイルを開きます。
②取り込みを行う内容を範囲指定し「コピー」を選択します。
③取り込み先を選択し、右クリックし「貼り付け」を選択します。

1.1.2 数量集計表（新様式）のエクспорт機能

(1) 数量集計行出力機能 及び 連携ファイル出力機能

積算システムに取り込み可能なファイルとして、「細別」の数量及び規格をCSV形式で表した「数量集計表」として出力します。

